

西日本高速道路エンジニアリング関西株式会社

所在地 大阪府茨木市西駅前町5番26号

従業員数 852人

事業内容 高速道路の維持管理

(令和3年8月末現在)

健康経営に取り組むようになったきっかけ

近年、働き方改革やパンデミック恐慌により働き方の多様性が求められています。当社は、高速道路の維持管理を行う会社であり、「高速道路の100%の安全・安心を提供する」ことは、当社の使命であり、責務です。健全に業務を遂行するためには社員の健康管理は必要不可欠であると考えています。

そういった中、社員の健康管理や増進を企業全体で取り組み、イキイキ職場実現のために様々な施策を実施しています。また、求職者においても、働き方の多様性が注目される重要なポイントとなっており、健康経営に取り組むことは必然となっています。取り組み内容を「健康経営優良法人」に申請し認定を受けることで対外的な企業アピールにも繋がると考えています。

特に力を入れた取り組みとその効果

コロナウイルス感染症対策として、以下のとおり実施・対策を講じました。

①対策本部を設置（令和2年3月2日）し、感染（疑い含む）した場合の連絡体制および報告方法を周知。また、出勤扱いのルールや感染予防対策を全社員に通知。継続的に対策会議を開催し、対策内容を全社員に通知。②執務室および会議室に空気清浄機、加湿器、二酸化炭素濃度計の設置。③マスク、アルコール除菌シートを常備確保。社員に配布し予防の徹底。④1階エントランスに体温測定器設置。⑤各執務室入口にアルコール消毒液設置。⑥執務室内座席にアクリル板の設置。⑦時差出勤、テレワークを活用。⑧リモートによる会議・打合せの実施。⑨ワクチン接種日（および翌日）に特別休暇付与。

効果としては、上記対策を徹底することで、業務を停止させることなく確実に遂行しています。



入口に体温測定器、アルコール消毒液を設置



執務室にアクリル板を設置